

機動隊員等を励ます会 大阪支部が5年ぶり開催 関係者300人参集

日本製鉄の取引先企業などが中心となり、



挨拶する木村支部長④と機動隊員を激励する中村理事長

機動隊員の活動を支援する「機動隊員等を励ます会」大阪支部（支部長・木村純富士興業会長）は13日、総会・激励会を大阪市中央区の住友ビルで開催し、鉄鋼メーカーや流通などから約300人が出席した。

鉄鋼業界からは中村真一理事長（日鉄物産社長）をはじめ、副理事長の内田裕之合同製鉄社長、関西の日本製鉄グループ・流通などの会員が出席し、集まった機動隊員の労をねぎらった。

冒頭、木村支部長は「5年ぶりに当会を開催できたことを大変うれしく思う。今年は大阪・関西万博の開催で、幅広い警備が予定されていると思う。日夜を問わない努力に改めて感謝申し上げたい」と挨拶し、続いて中村理事長が登壇。「大規模イベントへの警備や事件の捜査、災害対応な

どで機動隊員の皆さまが職務を完遂されたことを心から感謝申し上げます。今年の万博でも日々の成果を存分に発揮してほしい」と激励した。
続いて大原光博近畿管区警察局長、岩下剛大阪府警察本部長が来賓挨拶し、矢ヶ部昌嗣日本製鉄参与大阪支社長の音頭で乾杯。歓談や合唱の後、内田副理事長の音頭で万歳三唱して閉会した。